



まさき

生き方教室2024

本校の教育目標「夢やめあてをもって 仲間とともに 進み続ける子」の育成を図るための「生き方教室」を14日に開催し、児童は23職業、30人の講師から学びを深めました。これは、令和4年度に本校の教育目標が変更され、「夢やめあて」をもつことの重要性を教育課程の中で実現していこうと令和5年度から行っているもので、今年度で2回目となります。1年生から6年生までの全校児童が、夢を実現した大人から、生き方を学びました。

児童は1年間を通して、生き方を学ぶ「チャレンジタイム」を通じて、夢やめあてについて考えたり、職業について調べたりしています。アンケートで児童が話を聞いてみたい職業をあげてもらい、その中から直接交渉して、講師を依頼しました。

今年度の講師陣

(2年連続講師)

医師、看護師、高校教師、管理栄養士、建築士、福祉関係者、ソフトボール選手

(新規講師)

獣医師、ヘリコプターパイロット、戦闘機パイロット、パン屋、洋服屋、管理栄養士、ダンス教室講師、体操教室講師、中学校教師、警察署、消防署、赤十字、血液センター、赤十字病院、保育士(幼稚園、こども園)、(順不同)

生き方教室の形式

1年生 学級ごとに 日本赤十字岐阜県支部、血液センター、日赤病院、岐阜羽島警察署、羽島市消防本部(車両と仕事を中心に)

2年生 学級ごとに 保育士

3年生 学級ごとに 高校教師、中学校教師、管理栄養士

4年生～6年生 話を聞きたい2職業人を選択

生き方教室では、社会の職業と学校教育の接続を考えています。児童のアンケートでは、「なんのために勉強をしているかわからない。」「勉強するのがめんどくさい。」「勉強がいや。」などと、勉強に前向きになれないとの回答がありました。将来、こんな大人になりたいという憧れをもたせ、憧れの自分になることを、心のエネルギーとしてほしいと考えています。社会人を講師として、仕事の話をしていただくことで、学校と社会、職業を接続したいと考えています。ご家庭でも、話題にさせていただけるとありがたいです。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。校長 花村伸二



羽島市消防本部



戦闘機パイロット



ソフトボール選手